

第1回 深川市議会 「議会報告会」報告書



平成 29 年 6 月
深川市議会

はじめに

議会は公選された議員によって組織され、住民の代表者として事案の審議・決定を行う合議制の機関であります。しかしながら、議会の審議過程や議員活動が住民から不透明との指摘があります。市議会として開かれた議会を目指し、平成28年3月に議会改革特別委員会を設置し、様々な視点から議会改革に取り組むこととしたところです。

委員会では、まずは議会から住民の皆様へ情報発信する「議会中継のインターネット配信」、「議会報告会・意見交換会の開催」、「議会だよりの充実」について調査・検討することとしました。

「市議会は、地方自治の本旨に基づき、市民からの直接選挙で選ばれた代表としての自覚と責任のもと、絶え間ない自己研鑽により資質の向上に努め、市民からの信託に応える公平・公正・透明な開かれた議会運営を迫及する。そのためには、唯一の議決機関として、二元代表制の意義を理解し、議会本来の役割である行政監視、政策立案等を遂行する中で、市長との一定の緊張関係を保ちつつ、市民の多様な意見を汲み取ることを怠らず、あらゆる選択肢の中から、「市民生活・市民福祉」の向上をめざすとともに、市民参加を促進し、地方自治のさらなる発展に努める。」ことを基本理念とし、議会の運営状況並びに審議内容及び審議結果について、市民に直接報告する議会報告会を6月1日に開催したところであります。

議会報告会にご参加いただいた皆様をはじめ、案内ポスターの掲示等、多くの皆様にご協力いただいたことに感謝申し上げます。

以下、報告資料を作成し、報告と致します。

議会報告会実行委員会
実行委員長 鶴岡 恵司

第1回深川市議会 議会報告会 開催概要

○目的

市民に開かれた議会となるよう、議会の運営状況並びに審議内容及び審議結果について、市民に直接報告し、市政に関する意見、提言等を聴取するため議会報告会を開催するもの。

○実施主体

深川市議会（深川市議会 議会報告会実行委員会）

○開催日時

平成29年6月1日（金） 午後7時から

○開催場所

深川市中央公民館



○参加人数（合計 107人）

市民参加：88人、市議会議員：16人、議会事務局：3人

○報告事項

議会運営委員会報告

総務文教常任委員会報告

社会民生常任委員会報告

経済建設常任委員会報告

予算審査特別委員会報告

議会改革特別委員会報告

（当日参加者へ配布した資料は、別途ホームページに掲載しています）



【深川市議会のしくみとしごと】

報告① 議会運営委員会

初めての議会報告会ということで、まずは市民の皆様へ「深川市議会のしくみとしごと」と題して、以下の内容について報告を行いました。

- ①市議会の役割って・・・？
- ②市議会の権限と仕事
 - ・主な議決要件（こんなことを決めています）
- ③市議会の構成
 - ・議員の任期と定数は？
 - ・任期、選挙についてなど
- ④議会っていつ開かれているの？
 - ・年4回の定例会と臨時会について
 - ・平成28年度の議会開催状況
- ⑤議会ってどんな組織？
 - ・議長、副議長、常任委員会の役割など
 - ・各常任委員会のしごとと構成
- ⑥議会ではどうやって物事が決められているの？
 - ・議案審議の流れ
- ⑦定例会では一般質問を行います
 - ・一般質問について
- ⑧議会の流れ
 - ・会期中のスケジュールの一例を紹介
- ⑨皆さんと市議会
 - ・請願・陳情ってなに？



【第1回定例会各常任委員会の審議報告】

報告② 総務文教常任委員会

平成29年第1回定例会において審議された議案の内容と、審議内における主な質疑と答弁について報告を行いました。

- ①職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- ②深川市税条例等の一部を改正する条例について

報告③ 社会民生常任委員会

平成29年第1回定例会において審議された議案の内容と、審議内における主な質疑と答弁について報告を行いました。

- ①深川市介護保険条例の一部を改正する条例について

報告④ 経済建設常任委員会

平成29年第1回定例会では付託案件がなかったため、平成28年中に審議した案件の一部について報告を行いました。

- ① 市道の路線廃止・市道の路線認定について
- ② 深川市地方卸売場設置条例の廃止、深川市駐車場条例及び深川市駐車場事業特別会計条例の廃止について
- ③深川市農業委員会委員定数等に関する条例について

【特別委員会活動状況について】

報告⑤ 予算審査特別委員会

平成 29 年第 1 回定例会において審議された各会計の予算額、新事業及び重点事業における主な質疑と答弁について報告を行いました。

①平成 29 年度深川市各会計予算について

- ・一般会計
- ・介護保険特別会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・下水道事業特別会計

②新たな予算付け及び重点事業の取り組みについて

- ・深川駅エレベーター等整備事業[予想額 1 億 5,077 万円]
- ・深川未来ファーム運営支援事業[予想額 4,280 万円]
- ・深川産米輸出実証事業 [予想額 250 万円]
- ・市立保育園のあり方検討 [予想額 59 万円]
- ・市立病院経営改革特別支援事業[予想額 4 億 3,000 万円]
- ・合葬式施設整備事業 [予想額 707 万円]

<参考>

(単位:千円)

会 計 別	H29 予算額 (当初)	H28 予算額 (当初)	増 減 額	
一 般 会 計	17,625,000	16,579,000	1,046,000	
特別会計	介護保険	2,400,000	2,439,400	△ 39,400
	国民健康保険	3,684,000	3,720,000	△ 36,000
	後期高齢者医療	368,300	345,700	22,600
	農業集落排水	267,400	252,800	14,600
	卸売市場	会 計 廃 止	6,600	△6,600
	下水道	866,500	862,000	4,500
	駐車場	会 計 廃 止	2,610	△2,610
企業会計	水道	812,600	853,900	△ 41,300
	病院	5,214,861	5,140,500	74,361
合 計	31,238,661	30,202,510	1,036,151	

報告⑥ 議会改革特別委員会

平成 28 年第 1 回定例会で設置されてから現在までの「議会改革の取り組み」について報告し、あわせて広報編集委員会についての報告も行いました。

①議会の情報発信について

- ・議会報告会及び意見交換会
- ・本会議のインターネット配信
- ・市議会だよりの充実

②本会議のインターネット配信について

- ・平成 29 年第 3 回定例会（9 月）より開始予定

③「深川市議会議会報告会及び意見交換会実施要綱」などの制定について

④「深川市議会災害対策要綱」などの制定について

⑤今後の調査、協議事項について（予定）

- ・深川市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について



○質疑・意見交換（概要抜粋）

<議会に対してのご質問>

Q：あなた方議員は、市民側の議員ですか、それとも市役所側の議員ですか。

A：市民の皆様から直接選挙で選ばれています。二元代表制のもとで、市民の皆様的心声を市政に反映させるために仕事をさせていただいています。

Q：一般質問は通告をして行うが、市役所側と答弁調整を行っているのか。

A：ルールに沿って進めています。答弁調整は一切していません。

Q：今日の議会報告会は、はっきり言って期待外れである。議会だよりに興味のある方は、今の説明を半分以上認識している内容だと考える。

政務活動費に関して、活動費の使い道を見ると東京など遠いところばかり行っている。研修の内容は何なのか、研修の成果をどこで発揮されているのか、金額に見合っただけの活動をしているのか。

A：政務活動費の執行状況については、議会だよりに掲載しています。政務活動費の詳細については、議会事務局に来ていただければ見ることができます。例えば、議会報告会に関しては、各会派がこの間、先進自治体に行って議会報告の取り組みについて調査しています。

今回の議会報告会を開催するに当たっては、いくつかの先進自治体の議会報告会を参考にして、充実したものになるよう努力しています。

一般質問の傍聴にお越しいただくのが良いのですが、それぞれ議員は、一般質問の中で視察に行った自治体での取り組みや内容を参考にして、活発な議論にいかされています。

広報編集委員会では、会派ごとの政務活動費について、活動報告を掲載し、市民にお知らせできないか協議をしています。ただ、掲載するにはボリュームが大きくなるので検討しています。



Q：このような議会報告会は初めてということで、小学生になったつもりで議会の仕組みを聞いた。断片的には議員から聞かせていただいているが、議員が一堂に会して、それぞれの立場で、我々の見えないところで汗をかいていることは感じた。

今回は、もう少し進んだというか「もう少しこういうことをやっているぞ」というお話を聞きたい。今回初めてということで、議員の活動がわかった。よろしいと思う。

A：1回目ということで、このような形の説明から入りましたが、2回目、3回目も同じ内容で良いとは考えていません。

議会報告会の説明内容に関しても、十分協議をさせていただき、充実を図って参りたいと思います。

Q：私は、深川に移住して10年弱経つ。市立病院の平成27年度末の累積不良債務が6億2,800万円だが、これは何年間でこの金額になったのか？

A：市立病院の累積不良債務は、長い間続いています。

病院建設時に累積不良債務があると建設許可が下りないため、その時点では累積不良債務はなかったものです。病院建設以降に累積不良債務（平成17年度から）が発生し、現在の状況に至っているものです。

Q：29年・30年で赤字の不良債務を解消する。その時に資本金を繰り出しする。この言葉の意味を教えてください。

A：今回、累積不良債務を解消するため、資本金として繰り出す額が6億2,800万円です。

市立病院の医業収入は年35億円前後で、累積不良債務がその20%（資金不足比率）を超えると経営健全化計画を立てなくてはなりません。

実際、平成20年度にそれを経験し、その後、資金不足比率が20%以下になっていますが、財政的には厳しい状況です。

平成29年度は、6億2,800万円のうち4億3,000万円について、土地開発基金などを取り崩し、一般会計から繰り出します。それを資本金に充てることにより、累積不良債務から引かれることで健全経営を図るものです。

Q：累積不良債務をゼロにした後、経営基盤を強化する具体的な策はあるのか。

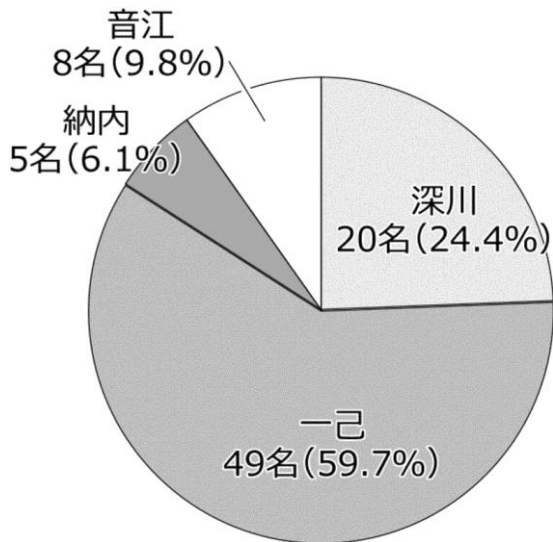
A：昨年度、市立病院で新たな健全化計画（深川市立病院新改革プラン）が策定されました。数十項目にわたる内容により、病院の体質改善を進めていくもので、ホームページにも掲載されています。



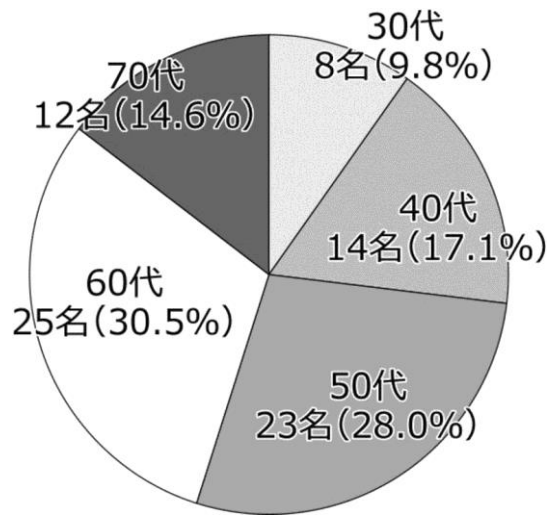
○アンケート調査の結果（回収数 82 名）

当日参加された方々へアンケート調査を行い、下記の結果となりました。

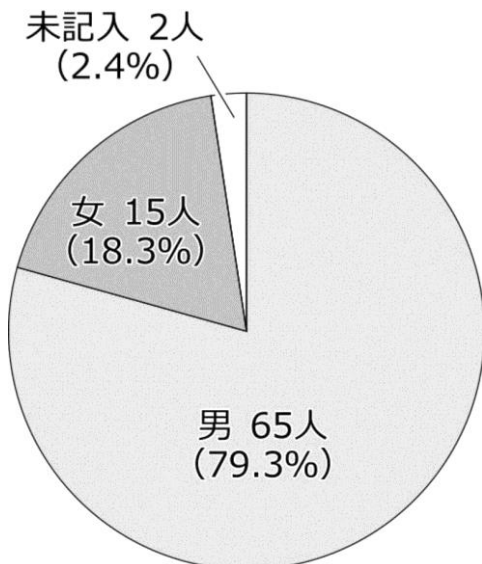
①：あなたのお住まいは？



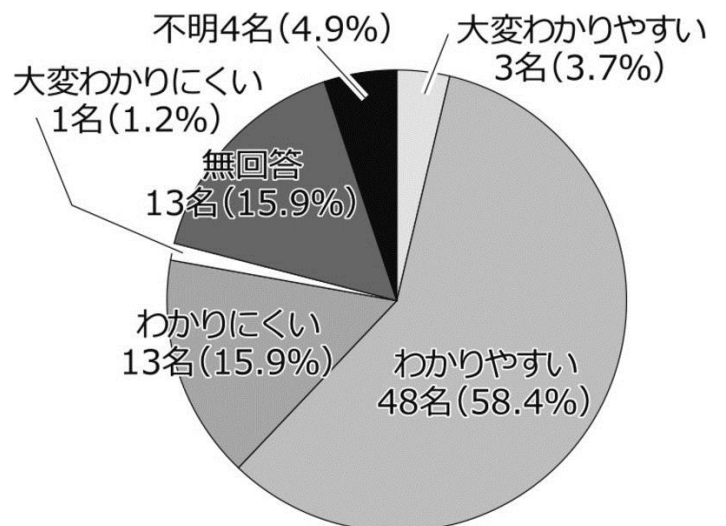
②：あなたの年齢は？



③：あなたの性別は？



④：各委員会の報告内容について？



⑤：④で「わかりにくい・大変わかりにくい」を選ばれた方へ

<今後の参考のため、ご意見などがあればご記入ください>

- ・専門用語で説明されても意味がわからない。専門用語を知らなくても納得できるように説明して欲しい。(同意見 8 件)
- ・平易な言葉で資料をつくってほしい。(同意見 1 件)
- ・議会の説明をキチンとやってから委員会の報告をやってほしかった。



<議会に対してのご意見・ご要望をお聞かせください>

- ・議会報告会は大変良いことだと思いました。(同意見 4 件)
- ・次回は、深川市の今の課題について焦点を絞って報告してほしい。(同意見 4 件)
- ・議員として条例提案 (案件) が無い (同意見 3 件)。
- ・視察に行つて何を学び、どう活かしたか。(同意見 3 件)
- ・時間が限られていたので、もう少し余裕があつても良かった。(同意見 2 件)
- ・普段仕事があるので、議会の傍聴ができない。何とかならないか (同意見 2 件)
- ・本会議のインターネット配信は画期的。期待しています。(同意見 2 件)
- ・政務活動費、一人会派で 12 万円。どんな広報活動しているのか (同意見 2 件)
- ・議員定数は将来を見据え 2 名程度減にしてはどうか。(第三者委員会を設置し検討すべき。)(同意見 1 件)
- ・もう少し市民の意見を聞く機会になるものと期待していたので残念。
- ・机が欲しい。聞きづらかった。開会前の BGMがあつた方が良い。
- ・議員全員のお顔が見れて良かった。紹介だけでなく簡単な所信を言って欲しかった。
- ・地域懇談会・意見交換会に興味がある市民もいる。

第1回『議会報告会』を終えて

市民の皆様から選ばれ『付託』された議会が、市民の皆様との間に隔たりがあってはならないし、開かれた議会でなければならず、これらの課題を埋めるべく『議会改革』の特別委員会を立ち上げ、先進地に学び議論を重ね、第1回の『議会報告会』の運びとなりました。

『議会報告』『意見交換』が今後一連の取り組みではあるものの『議会報告』に重きを置いた初めての試み、従って、ご参集いただいた市民の皆様には、期待に応えきれないものとなったこと、今後の糧として参りたいと考えております。

言うまでもなく議会のあり様は、市民の皆様の「深川市に住んでいて良かった」と言われる街づくりに行政と（二元代表制の基で）対峙し、良い施策は補強し、駄目なものは修正する基本の立場にあります。

今日、当然である国の支援（地方交付税措置等）が減少し、社会保障等の削減と併せて、市民はじめ地方へのしわ寄せとなる傾向にあります。従って一層、皆様の声に耳を傾け、知恵を出し合い各界力を合わせて一步一步前進しなければなりません。

さて、『議会改革』は、この他にも厳しく取り組んでいる『政務活動費』の一層の見直し、『議員定数』の在り方、『災害時行動規範』制定等、市民の皆様の代弁者としてのあり様、改革を俎上に載せ議論を重ねています。皆様からの叱咤激励、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げる次第です。

今ひとつ市議会議員の置かれている状況に触れます。年金や退職金もない議員の現状は「若い議員志望者」が、会社員を辞めて議員になろうとしても、生計を立てながら議員活動を行う難しさがあります。全国的には議員のなり手がいない自治体もでてきています。いずれにしても『皆様の窓口』となって深川市議会、議員一丸となって頑張ります。重ねて暖かいご高配、ご指導をお願い申し上げます、決意と致します。

議会報告会実行委員会 役割分担

司会進行	鶴岡実行委員長	補佐	太田副委員長
報告者	辻本議会運営委員会委員長 小田総務文教常任委員会委員長 田中社会民生常任委員会委員長 宮澤経済建設常任委員会委員長 木根予算審査特別委員会副委員長		
文書記録	菅原議員 松本議員		
撮影	佐々木議員	受付	楠議員
事前準備	近沢議員	和田議員	松原議員